

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期の対応に向けて体制の強化が望まれています。重度化した入居者に対応できる力量と連携体制について検討していく必要があります。	重度化や終末期の対応に向けた事業所の指針を策定し、医療連携体制を確保するなど重度化対応に向けた体制作り、終末期のケアの研修などに取り組みます。	重度化対応に関する指針を策定し、訪問看護ステーションとの医療連携加算体制を確保します。職員に対しては終末期ケア(ターミナルケア)の研修を実施します	6ヶ月
2	35	災害対策についてさらなる防災意識の強化や防災対策の充実を図れるようにする。	年2回の避難訓練を実施し、地震津波対策の防災訓練の実施、地域や市町村との連携の在り方や防災設備について検討会を実施します。	避難訓練、防災訓練の実施及び防災に関する研修を行います。防災設備について防災対策会議を実施し非常用備蓄用品の見直しや検討を行います。	12ヶ月
3	54	入居者の使いなじみの品物身近にあり、入居者の居心地の良さにつながるようにご家族とも相談する。	入居者の大切にしているものや希望する品物についてご家族と相談できるようにします。	運営推進会議などでご家族とも意見交換を行い、相談できるようにしていきます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。